

## 前岳ハイキング

【報告者】N谷

【日時】2019年7月27日

【天候】晴れ

【参加者】N谷、Y子、F谷

### 《コースタイム》

9:00 白水鉱泉駐車場（登山口）～11:00 前岳（15分休憩）～13:00 登山口

### 《 報 告 》

ビール祭りに合わせて計画したハイキング。夏のハイキングという事で標高が高めの樹林帯コースを選択。登山口は723m、前岳は1334m、標高差600mというコースです。

九重連山の一番東側で黒岳の一部、前岳のピストンルートは皆初めて。地形図を見て分かっていましたが、結構な急登が続くコースです。九重の他コースとは違い、道迷いは無いものの登山道は狭く倒木も多くなかなか歩きにくいルートでした。

登り初めてしばらくすると急登が始まります。登山口から前岳まで一番気になったのはシャクナゲの多さでした。GWあたりの開花シーズンではきっと素晴らしい景色だろうと想像しながら歩きましたがこの季節は花も少なく、途中からは苔と岩が多く足元は滑りやすくとても気を使いました。

下界に比べて温度は低いはずですが、梅雨明けしたこの時期のハイキングはやはり暑くて大変です。樹林帯とはいえ皆汗だくです。ただ標高1100mくらいでしょうか、岩場で天然クーラーの様な冷たい風が流れる場所があり一時の休息が出来ました。

山頂からの眺めは余り良くなく、途中も展望の開ける場所は1ヶ所だけ。本来は前岳から高塚山、風穴を通り男池に抜けるロング1日コースがお勧めなのでしょうが、今回はビール祭り当日のため短いルートを選択しました。

ルート全般では登山者が少ないせいか、顔の高さまである枝と倒木が多くて、まるで障害物競走の様な場所が多々あったのが印象的です。

下山後は白水鉱泉に炭酸水を汲みに来る方々を観察。皆さん大きなポリ容器に炭酸水を汲み、車に積めるだけ積んでおりました。少し味見をさせていただきましたが、甘くて美味しい炭酸水でびっくりしました。

その後、大汗を流すために長湯温泉のラムネ温泉館に立ち寄りました。32℃のぬるいお湯にしばらく入っていると身体中に泡が付いてきます。夏には最適な温泉でありました。

